



学校だより



(担当)
教頭

<学校教育目標>

かしこく やさしく たくましく

2026年3月17日(火) No.8



卒業・進級おめでとうございます

昨日の終業式では1, 6年生の児童が1年間、6年間を振り返って発表をしました。発表した児童に限らず、全員の児童にこの1年間の学びがあり、大きな成長がありました。保護者の皆様におかれましては、この1年間、本校の教育活動への多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

1年1組 小林 心菜 さん 「この1年かんで じぶんが かんばったこと」

わたしは、この1年かんでがんばったことがいっぱいあります。入学したとき、たしざんやひきざんがわからなかったけど、先生といっしょにべんきょうして、どんどんできるようになりました。しゅくだいがむずかしかったけど、べきょうしたことをあたまで考えて、できるようになって、自分がすごいなあ、という気持ちになりました。

きゅうしょくセンターに見学に行ったこともおもいでになって楽しかったです。わたしのママは、もちづき小学校ともちづき中学校のきゅうしょくをつくっています。大きなおなべでおかずをまぜてつくったり、ほうちょうでやさいを切って大きいおなべに入れてたりして、ママのはたらいにいるすがたを見て、かっこいいとおもいました。ママがつくったきゅうしょくをぜんぶがんばって食べたいとおもいます。

2年生になったら、もっとむずかしいべんきょうとしゅくだいをがんばりたいとおもいます。

6年1組 丸山 菜月 さん 「三学期を終えて」

私は、三学期にがんばってきたことが二つあります。一つ目は、学習です。三学期には特に社会の学習をがんばりました。社会は得意ではなかったけど、昔の人の暮らしや政治についてなど興味を引かれるようになりました。授業中はどのようにしたら昔の人の気持ちを想像できるか考え、ノートにまとめました。昔の人々は今よりずっと不便な暮らしをしていて、それでもどうしたら住みやすくなるかを考えたり、どう生き抜いていくか考えたりして、工夫と努力を重ねて生活しています。今、私たちの生活は、昔の人々の努力のおかげで快適に過ごせているんだな、と思いました。

二つ目は、人との関係づくりです。あまり話したことがない人とも近くにいたらなるべく話しかけ、関係を深めることができました。最初は話しかけることができなかったけど、体育の仲間づくりと一緒に活動したり、相手から話しかけてくれたりしたおかげで、自分から話しかけることもできるようになりました。人との関係で大切なのは、相手の気持ちをしっかり考えることだと思います。お互いのことを思いやる気持ちがあれば、人との関係は、より良いものになると思います。私の安心できる場所も増え、嬉しかったです。

明日、六年生はこの望月小学校を卒業しなければなりません。一年生から五年生までの皆さんとも、委員会やもちっご祭り姉妹学級との交流でたくさん一緒に活動してきたので、とてもさびしい気持ちがあります。でも、小学校で学んだこと、みんなと一緒に活動して楽しかったことを自信にして中学校へ羽ばたきたいと思います。一年生から五年生の皆さん、先生方、おかげさまで楽しい小学校生活を送ることができました。本当にありがとうございました。

☆お知らせとお願い☆

○春休み中の連絡について

事故やケガなど、学校への連絡は、
平日の日中(8:15~16:45) 学校(53-2208)まで
夜間・休日 佐久市役所宿日直(62-2111)までご連絡ください。
なお、佐久市役所宿日直への連絡は、緊急でないものはご遠慮ください。

○新年度4/6(月)の登下校について

新6年登校 9:15までに登校(バスは臨時便が運行、時刻表は新6年に配付済みです。)
入学式に参加し、お弁当を食べて午後の始業式に参加します。
新2~5年登校 12:50までに登校 昼食は家で食べてから登校し、始業式に参加します。
(バスは臨時便が運行、いつも乗っている時刻より5時間遅く運行します。)
一斉下校 15:10(バスも15:10発)

○新年度のスクールバスの運行について

- ・入学式・始業式のある4月6日(月)の帰りのバスから新しい時刻表で運行します。新しい時刻表は4/6(月)に配付いたします。わずかですが 時間の変更がありますのでご確認ください。
- ・4日に定期券(3路線のみ)の更新があります。3月までの定期券を持って登校してください。

令和7年度末 異動等職員の紹介

氏名	転出校等
市川 大輝	大町市立美麻小中学校
近藤 亜未	立科小学校
白倉 朋子	軽井沢中部小学校
中島 政樹	筑北村立筑北小学校
小林 長子	ご退職
塩澤 里美	ご退職
春原 恵子	ご退職
若月 美保子	中込・佐久平浅間小(兼務)
井出 公司	浅間中学校
重田 真希	中込小学校

4月		5月		6月	
1水	春休み～5日	1金	3年聴力検査	6月	振替休日
2木		2土	引落日・安全点検・ひだまりの日	2火	5
3金		3日	憲法記念日	3水	5
4土		4月	みどりの日	4木	6
5日		5火	こどもの日	5金	6
6月	入学式 始業式	6水	振替休日	6土	
7月	交通安全週間～13日 給食開始 集団登下校 校外指導部街頭指導	7木	眼科検診 PTA理評③	7日	
8月	6年発育測定 集団登下校 校外指導部街頭指導	8金	1・2年聴力検査 教育相談①	8月	5
9月	5年発育測定	9土		9火	5
10金	4年発育測定	10日		10水	5
11土	PTA理事会①・合同部会	11月	さくらつつじ保護者懇談会～18日 もちっこ推進委員会① 職員教務会	11木	5
12日		12火		12金	5
13月	交通安全教室 3年発育測定 職員教務会	13水	学事職員会 総会	13土	
14火	1・2年発育測定 1・2年発育 職員研修	14木	児②	14日	
15水	避難訓練① 尿検査 職員研修(まなびの教室) PTA理評②総会リハーサル	15金		15月	5
16木	6年視力検査 児①	16土	音楽器講習会 佐久PTA研修会	16火	5
17金	全校参観日 5年視力検査 PTA総会 PTA会費集金	17日		17水	5
18土		18月	もちっこ運営委員会①	18木	6
19日		19火		19金	6
20月	図書館開館 4年視力検査 春のなかよし旬間～5/1	20水	職員小中連携の会①(中学会場)	20土	
21火	3年聴力検査 職員地区点検	21木	1・4年心電図	21日	
22水	1・2年視力検査 職員会議	22金	耳鼻科健診2・5年	22月	5
23木	6年全国学力状況調査 児童総会	23土	PTA作業(1～4年) 林道作業(5・6年)	23火	5
24金	4年色覚検査	24日	PTA作業・林道作業予備日	24水	5
25土	子育て4者会議	25月	職員会議	25木	6
26日		26火		26金	4
27月	5年聴力検査 6年オンライン質問調査	27水		27土	
28火	1・3・6内科検診 職員研修	28木		28日	
29水	昭和の日	29金	運動会前日準備	29月	5
30木	1年生を迎える会 職員胸部レントゲン	30土	運動会	30火	5
		31日	運動会予備日		

転退職をされる先生方、お世話になりました。新任の地のご活躍をお祈りいたします。

☆新年度4～6月の予定☆ ⇒

現段階の予定です。変更になる場合があります。4月6日に全校配付します。

- ・マスの右上の数字は時間数です。学年により異なる場合があります。日課については次のページをご覧ください。
- ・5年登山キャンプ 7/16、17
- ・6年修学旅行 10/29、30
- ・夏休み 7/25～8/23
- ・9月懇談会 9/24～30
- ・2月懇談会 2/15～24 (17,18日を除く)

保護者の皆様、地域の皆様、1年間望月小学校を支えていただき、ありがとうございました。

令和8年度の望月小学校

☆日課について

令和8年度 新日課							2026/3/15			
月		火		水		木		金		
一斉15:10下校		一斉15:10下校		一斉15:10下校		低学年15:10下校 高学年16:00下校		低学年15:10下校 高学年16:00下校		
5時間目終了後 わくわくタイム(前半)を「つながりタイム」に名称変更 (全校集会・全校読書・学年や学級の活動など全校活動、学級活動の時間)										
8:15 8:25							健康観察・朝の会			
5分							学習準備・移動			
8:30		1校時		1校時		1校時		1校時		
9:15 9:20							学習準備・移動			
9:20		2校時		2校時		2校時		2校時		
10:05 15分							休み時間			
5分							学習準備・移動			
10:25		3校時		3校時		3校時		3校時		
11:10 5分							学習準備・移動			
11:15		4校時		4校時		4校時		4校時		
12:00							給食・片付け・歯磨き			
12:55 15分							清掃			
5分							学習準備・移動			
13:15		1・2年 わくわく タイム	3～6年 5校時	5校時		5校時		5校時		
14:00							帰りの会			
14:10							つながるタイム(全校の活動)		クラブの日 低学年下校 (14:20)	
14:35		わくわくタイム	わくわくタイム	わくわくタイム		6校時 児童会 クラブ	1～3年 わくわく タイム	6校時		
14:55 5分							環境整備・移動	準備	環境整備・移動	準備
15:00		一斉下校	一斉下校	一斉下校		低学年 下校	低学年 下校	4～6年 わくわく タイム		
15:45		授業評価・準備	授業評価・準備	職員会議		クラブ 4～6年 わくわく タイム	高学年 下校	環境整備・移動		
5分							環境整備・移動	準備	環境整備・移動	
16:00		職員連絡会	教育研究	教務会議		高学年 下校	高学年 下校	授業評価・準備 学級事務		
							授業評価・準備 学年会議	授業評価・準備 学級事務		

今年度から取り入れた「わくわくタイム」は、自由に使える放課後の時間を創設するため、1時間目の開始を30分繰り上げ、給食時間も見直し、5時間目終了が14:00になるよう工夫しました。下校のバスの時間までを「わくわくタイム」として設定し、自由に遊べる時間、学級活動の時間としました。また、全校集会や全校読書もこの時間に移動し、日常の学習が途切れることなく、継続できるようにして基礎的基本的な学力の定着や本校が長年続けている「学びあい」の学習スタイルをより一層深めることを目指しました。

12月の学校アンケートでは、児童にとって「わくわくタイム」が全校活動の時間でもあることがわかりにくかったようです。そこで、全校活動の時間は「つながるタイム」として名称を変更しました。自由に遊べる時間は変わりませんが、「みんなとの時間」をわかりやすくしました。

下校時刻については、アンケートでは、兄弟と一緒に帰れるようにしてほしい、学校になるべく長時間いて友達と関わってほしい、など様々な意見が寄せられました。

学校教育法では、1年間にとれる学習時間は、6学年で標準1085

時間と定められています。教科の学習やクラブ、児童会、儀式や宿泊の行事ができ、児童にも職員にも余白の時間ができて活動のふり返りや準備、支援会議などができるよう、月火水を5時間、木金は6時間(クラブがある日は7時間)としました。下校時刻は、次のように固定されます。

○4時間授業 … 13:35

○5時間授業(参観日や学校行事で、つながるタイム、わくわくタイムがない日) … 14:20

○5時間授業(つながるタイム、わくわくタイムありの日) … 15:10

○6時間授業(クラブの日は7時間) … 16:00

※入学式、卒業式、運動会、公開学習研究会など特別な行事の日は、これ以外の下校になる事もあります。

☆一人一台端末(タブレットやChromebookと呼ばれます)について

3学期に全員の端末が新型に入れ替えになり、タッチペンの取り扱いについて承諾書に同意していただき、ありがとうございました。本校では、タッチペンを次のように管理します。

1～3年: タッチペンに出席番号を直接記入し、使用後は学級担任が集めて管理します。

4～6年: タッチペンに出席番号を直接記入し、使用後は個々の本体に収納して充電保管庫で管理します。

☆給食について

- 1 望月給食センターと浅科給食センターが統合し、望月給食センターが望月、浅科4校の給食を提供します。
- 2 食器が変わります。別々だった野菜皿とおかず皿が仕切りのある1つの皿になります。
- 3 給食センターでは「給食トレー」を扱わなくなります。望月小学校で現在のトレーを譲り受け、各クラスで管理するようになります。中学校では、トレーは使わず、布製の「ナフキン」を個人で用意して机に敷きます。
- 4 アレルギー対応食は、食器に盛りつけられ、食器かごに入れられて提供されていましたが、個人ごとの保温バックに入った保温容器で提供されます。

☆探究的な学びについて

「探究的な学び」を一言で言うと、「自ら問いを立て、その解決に向けて主体的に学びを深めていくプロセス」のことです。従来の「教えられた知識を覚える学習」とは異なり、正解が一つではない課題に対して、自分なりに情報を集めて分析し、納得のいく答えを見つけ出ししていくことが特徴です。

佐久市教育委員会は、自ら問いを立て主体的に学ぶ「探究的な学び」を中核に据え、地域と連携した「学びの自走者」の育成を推進しています。本校ではこれに加え、佐藤学氏が提唱する「学びの共同体」による協同的な学びを土台とし、探究的な学びと連携させてより深みのある学びを来年度より展開します。

1. 「学びの自走者」を育てる2つの柱

- ①総合的な学習・生活科：自ら課題を立てて解決する土台を築き、アウトプット（発表）とフィードバック（評価・助言）を通じて学びを深めます。
- ②教科学習への導入：国語や算数などの各教科でも、「自律的な学び」を生み出すための問いの設定や、書くことを通した振り返りを重視しています。

2. 地域とつながる探究

佐久市の豊かな地域資源を活用し、実社会の課題に触れる機会を設けます。

来年度は「学びの共同体」の中で、総合的な学習の時間や生活科の時間を中心に「探究的な学び」に取り組んでいく予定です。もちっこ応援団の皆様や地域の方々のお力を借りる場面が増えることが予想されます。ご協力をよろしくお願いいたします。

望月地区（望月町の時代から）では、「学びの共同体」を学習指導の中心に据えてきました。

「学びの共同体」と「探究的な学び」は、車の両輪のような関係です。一言でいうと、「探究的な学び」が「何を（内容・プロセス）」学ぶかを指すのに対し、「学びの共同体」は「いかに（環境・関係性）」学ぶかという土台を支えています。

1. 「一人で」ではなく「協同で」探究する

探究的な学びでは、自分で問いを立てますが、一人で行き詰まることもあります。

学びの共同体の役割：4人組などのグループで互いの考えを「聴き合う」ことで、自分一人では気づかなかった視点が得られます。他者の知恵を借りることで、探究の質が一段と高まります。

2. 「ジャンプの課題」が探究を加速させる

学びの共同体では、教科書の内容を超えた少し難しい「ジャンプの課題」を提示します。

探究とのつながり：この「簡単には解けない問い」こそが、子どもたちの探究心を刺激します。「どうしてだろう?」「もっと知りたい」という知的なジャンプが、探究のサイクルを回す原動力になります。

3. 「リフレクション（振り返り）」の共有

探究において最も重要なのは、最後に自分の学びを振り返ることです。

学びの共同体の役割：自分一人で日記を書くような振り返りだけでなく、仲間と「何がわかったか」「どこで迷ったか」を語り合います。この対話を通じて、個人の探究がクラス全体の共有財産（学び）へと進化します。

4. 教師の役割の変化

どちらの考え方においても、教師は「知識を一方向的に教える人」ではなくなります。

伴走者としての教師：子どもたちの探究のプロセスを観察し、適切なタイミングでヒントを出したり、子ども同士の考えをつないだりする「ファシリテーター（支援者）」としての役割が共通しています。

最後は難しい話となってしまいましたが、学校教育の過渡期が望月小学校にもやってきました。来年度は、実際の子どもの様子を通して、お話をさせていただきます。